

令和5年5月18日

報道関係各位

長崎県  
九州産業大学

## 「長崎県と九州産業大学とのUIターン就職支援に関する連携協定」締結について

長崎県と九州産業大学（福岡市東区）は、長崎県の産業の次代を担う人材の育成・確保と地域の活性化を図るため、相互に連携・協力して取り組むことについて合意し、昨日、5月17日（水）に「長崎県と九州産業大学とのUIターン就職支援に関する連携協定」を締結しました。

協定に基づき、九州産業大学は長崎県が運営する各種の県内企業就職支援制度へ在学生の案内を促進するとともに、学内でも長崎県内企業による就職相談会を行っていきます。また、学生と長崎県内企業との多様な接点を創出するため、長崎県内への企業研究ツアーの実施やインターンシップ受入先の拡大により、学生と長崎県内企業とのマッチングを推進します。

長崎県では、県外への転出が転入を上回る「転出超過」の状態が続き、その多くは15～24歳の若年層で占められ、転出先は福岡県などの都市部に集中しています。また、同県の人口は1960年の176万人をピークに2022年には124万人まで減少し、2045年には100万人を割ることが予想されており、長崎県内企業に関する情報発信が人材確保の重要な課題となっています。本協定を契機に学生へよりきめ細やかな支援や情報提供を行うことで、UIターンを促し、長崎県における産業の次代を担う人材の育成・確保を推進します。

近年、学生および保護者の地元志向が強まっており、地元就職の可能性が進学先選択に大きく影響を及ぼすようになっていきます。九州産業大学は長崎県との連携により同県企業への就職支援活動をこれまで以上に充実させ、受験生の安心感の醸成に努めます。第1回目の取り組みとして、長崎県による就職相談会を令和5年5月25日（木）に九州産業大学キャリア支援センターにて実施いたします。